

事業者による3R推進の2008年度実績 『リユース』

PETボトル

- PET推進協では、環境省のリユース研究会に引き続き参加しました。研究会では、リターナブルPETボトルの安全性やリユースとワンウェイPETボトルの環境負荷の比較評価において、次の結果が報告されました。

1) リターナブルPETボトルの消費者誤用実験について

代理汚染物質を入れ、洗浄した結果、PETボトル内壁に**汚染物質**が**吸着し、除去できない**。また、内容物を充填した結果、**汚染物質**が**許容濃度を超えて溶出**することが確認され、**臭気物質感知器による選別が不可欠**である。

2) 環境負荷(エネルギー消費量、CO₂排出量)について

ワンウェイPETボトルは、**リターナブル**に比べ、**90%以上の高回収率**で**短い輸送距離**(100km未満)の**クローズドシステム**(宅配等)を除いて、**オープンシステム**(店頭販売等)では**環境負荷が小さい**。

17

事業者による3R推進の2008年度実績 『リサイクル』

Recycle
リサイクル

- リサイクル率・回収率・カレット利用率等の維持・向上
- つぶしやすい容器包装の開発
- 洗浄・分別排出への啓発
- 減容化機器の調査・開発
- リサイクルしづらいラベルの廃止、及び剥がしやすいラベルの工夫
- 複合材の見直し
- 自主回収の研究・拡大

一部の容器包装でリサイクル率等が低下したものの
全体として着実に進展しています

18

リサイクル率・回収率等の維持・向上(数値目標)

素 材	指 標	2010年度 目標	2007年度 実績(参考)	2008年度 実績
ガラス びん	リサイクル率 (カレット使用率)	70%以上 (75%以上)	2004年度 比較	66.5% (73.8%)
PET ボトル	回収率	75%以上	15.2ポイント↑	77.9%
紙製容器 包装	回収率	20%以上	1.2ポイント↑	14.2%
プラス チック 製容器包装	収集率	75%以上	17.4ポイント↑	59.0%

19

リサイクル率・回収率等の維持・向上(数値目標)

素 材	指 標	2010年度 目標	2004年度 比較	2008年度 実績
スチール缶	リサイクル率	85%以上	1.4ポイント↑	88.5%
アルミ缶	リサイクル率	90%以上 (85%以上)	1.2ポイント↑	87.3%
飲料用 紙容器	回収率	50%以上	8.3ポイント↑	42.6%
段ボール	回収率	90%以上	7.0ポイント↑	95.6%

分別排出・収集は着実に進展している

20